



協働の未来をつくろう。

さまざまな
組織・団体と
協働する前に
ぜひご覧ください！



ありたい姿を描いて、より良い社会をつくるための

協働のはじめ方

スタートアップガイド

< 運営 >



はじめに

「協働」とは？

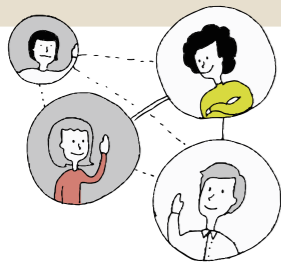
私たちが考える「協働」とは、急速な社会環境の変化の中、「主体的に行動する個人や組織が、目的を共有しながらつながり、ありたい姿・社会を目指す行動」をいいます。これまで持ちえなかった新たな気づき（問題発見力）を獲得できたり、相互にエンパワメント（能力開花）を生み出します。

これからの社会で必要となる仕組みやアクションが生まれる大切な体験であり、新しい価値を生むしかけであると考えます。

= はじめよう！協働アクション =

「協働」をうまくすすめるポイント

市民活動団体・NPO・企業・大学・行政などそれぞれの組織ごとで、文化・使う言葉・評価軸は異なります。そんな組織同士が「協働」していくためには、心構えが必要です。私たち、横浜市市民協働推進センターが考える「協働」のポイントをお伝えします！



POINT 1

ゆるくつながる

太い一本のつながりを持つのではなく、弱くてもゆるいつながりをいくつも持ちましょう。協働は、そんなゆるいつながりの中での「出会い」が出発点になることがあります。

セミナーや対話の場へ積極的に参加し、それぞれがどんな課題感を持ち、どんな未来を目指しているのか、話をしてみましょう。



POINT 2

WHY/なぜ 取り組むのか？

協働のプロセスでは、それぞれの組織が互いを理解し、尊重し合う関係性であることが大切です。

そのためにはまず組織内で、WHY（なぜ、私たちはこれに取り組むのか？）を改めて見つめ直し、言語化しましょう。そして、それを協働するパートナーとしっかり対話しましょう。



POINT 3

目的・目標の共有

協働にチャレンジする理由は多種多様です。参画する組織それぞれに目的・目標があることを認識し、それを超えた「共通の目的・目標」を見つけておくことが、長く協働していくためには大切です。

最初にこれらを明確にしておくことで、協働の土壌が整います。

「協働」が求められる時代

改めて、なぜ今、「協働」の必要が高まっているのでしょうか？それは、一つの組織では解決できないことも、複数の組織が連携することで、課題の捉え方・アプローチの仕方が変わり、より本質的な課題解決の取組が可能となるからです。複雑に絡み合った原因を解きほぐして理解することが、より良い社会を実現していく上でとても大切です。



POINT 4

小さくはじめて大きく育てる

いざ協働をスタートしようとしても、「思っていたより進んでいかないな？」と感じるかもしれません。そんな時、すぐにもできることから小さく形にしていくことが大切です。それぞれが持つリソースを活かして成功体験を重ねていく過程で相互理解が進み、協働していける感覚・喜びを育てていくことができます。

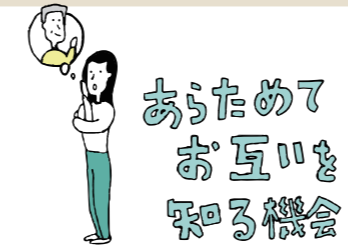


POINT 5

定期的なミーティング

協働の基盤ができれば、前に進めていくためには定期的なミーティングが有効です。

進めていく中で懸案や気づきの一つひとつ言葉にすると、違いを活かした発見があり、相乗効果が生まれます。この瞬間が協働の醍醐味でもあります。



POINT 6

上手くいかない時こそチャンス

調整ごとの多い協働は、なかなか予定通りに進まないことも、気持ちがすれ違うこともあります。そんな時は、諦めることなく「相手や自身のことを理解するチャンス」と捉え、まず率直に、丁寧に本当のことを伝え合います。

上手くいかないときは、新たな主体に加わってもらうなど、違うやり方がないか探してみましょう。視野や関係が広がる機会かもしれません。

横浜市市民協働推進センター
こんな時、ぜひ活用ください！
横浜市市民協働推進センター

詳しくは裏面へ

【市民活動団体・個人】

解決したい課題はあるが、自分たちのやり方でいいのかアドバイスが欲しい。

【企業】

地域で活動する方々と協力して、SDGsやCSVの視点で社会貢献していきたいが、何ができるだろう？何が求められているか知りたい。

【行政】

地域全体で複雑な課題が増えていて、行政だけでは解決ができない。多様な主体と連携して、課題解決に取り組みたい。

目指す姿を描き、問題を再定義。
多様な主体とのつながりづくりをサポートします！

= 協働のプロセスを知ろう！ =



「協働」の道なり

どのステップにご自身がいるのか確認しながら、「協働」にぜひチャレンジしてみてください。横浜市市民協働推進センターがみなさんを応援します！

目的を共有できる仲間と出会いたい！

協働のはじまり

課題と向き合う

自分たちだけでは解決が難しいなでも協働ってどうやって進めたらいいんだろう

相談

横浜市市民協働推進センター



大きな壁に当たったので相談へ

まずは自分たちで行動する

始動

トライアルで動き出す

対話

それぞれが持つ課題感や目指す未来について話をする

協働パートナーと出会う

いよいよ協働の準備が整ってきました！

参加

協働を学ぶセミナー等

上手く協働が進まない

市民協働事業の提案に挑戦する道も・・・

広げ深める

行政・企業・NPO等の様々な主体と出会い、広げていく

取組を発信

フィードバックは宝です！

改善しつつ前に進もう

ひとまずファーストゴール！

様々な協働事例をHPにてご紹介しています！ぜひご覧ください！

お問い合わせ

横浜市市民協働推進センター

〒231-0005
神奈川県横浜市中区本町6丁目50-10
横浜市庁舎1階

平日 9:00-20:00 TEL: 045-671-4732
土日祝 9:00-17:00 FAX: 045-223-2888

お問い合わせは、下記のHPよりフォームにて受け付けております。

<https://kyodo-c.city.yokohama.lg.jp/>

ACCESS みなとみらい線「馬車道駅」1C出入口直結
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩3分

横浜市市民協働推進センター

